

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 2 月 25 日作成)

委員会名	電磁シールド技術指針作成 WG	主 査 名：山本 恭
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 電磁環境小委員会	委員長名：黒崎 幸夫
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	電磁環境のうち「電磁シールド」に特化し、建物を計画する際に必要となる技術指針の作成を行う。	
委員構成 (委員名(所属))	山本 恭(大林組) 奥野 功一(間組) 森田 篤(安藤建設) 中村 裕介(奥村組) 高橋 好明(光陽産業) 遠藤 哲夫(大成建設) 亀井 義宣(竹中工務店) 星野 康(日本板硝子環境アメニティ) 久保 知也(フジタ) 石橋 孝一(三井住友)	
設置 WG (WG 名:目的)		
2004 年度予算	21,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	第 1 回 6/16 参加 8 名、第 2 回 8/4 参加 8 名、第 3 回 9/22 参加 8 名、 第 4 回 11/10 参加 9 名、第 5 回 '05 1/19 参加 8 名、第 6 回 3/16 開催予定
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)
	電磁シールド技術指針の構成を総則、企画・計画、設計、施工、計測・評価の 5つの項目で構成することとし、各ステップについて原稿案を作成した。 また技術指針に相応しい内容とするため、全体構成を議論し、各原稿の調整を実施した。
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 本 WG は今年度発足したが、委員会組織の変更に伴って電磁環境基準小委員会へ 移行することになった。移行先で引き続き議論を行い、技術指針の策定を行う。
その他評価すべき 事項	